

平成17年の人工乾燥材出荷実態

林野庁木材産業課

品質・性能の確かな木材製品に対するニーズが高まり、乾燥材供給の拡大が求められていることから、全国の人工乾燥材の出荷量等を把握するため、都道府県を通じて調査を実施しました。その調査結果における、平成17年の人工乾燥材出荷実態等の概要は以下の通りです。

なお、本調査では、人工乾燥材の定義を「乾燥施設によって人工的に温度・湿度を調節し、25%以下の含水率に至るまで乾燥させたもの」としています。

1. 人工乾燥施設を所有する工場数

人工乾燥施設を所有する工場数は、前年の1,493から1,481工場と微減していますが、製材工場数が大きく減少していることから、製材工場に対する人工乾燥施設所有割合は、前年の15.9%から16.5%へと上昇しています(表-1)。

2. 人工乾燥材の出荷量

人工乾燥材の出荷量は前年より9,000m³増加し、257万8,000m³となっています。全製材品に占める人工乾燥材の割合も、前年の18.9%から20.1%に上昇しています(表-2)。

表-1 人工乾燥施設所有工場数の推移

区 分	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
製材工場数	10,956	10,395	9,850	9,387	8,955
人工乾燥施設 所有工場数	1,512	1,450	1,492	1,493	1,481
割合(%)	13.8	13.9	15.1	15.9	16.5

表-2 人工乾燥材出荷量の推移

区 分	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
全製材品 (千m ³)	15,486	14,402	13,929	13,603	12,825
人工乾燥材 (千m ³)	2,009	2,070	2,339	2,569	2,578
割合(%)	13.0	14.4	16.8	18.9	20.1

3. 建築製材品に占める人工乾燥材出荷量

建築用製材品に占める人工乾燥材の出荷量は、前年より4,000m³増加し、その割合も21.5%から22.6%へと上昇しています(表-3)。

表-3 建築用製材品における人工乾燥材出荷量

区分	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
建築用製材品(千m ³)	12,577	11,675	11,326	11,023	10,507
人工乾燥材出荷量(千m ³)	1,824	1,944	2,217	2,375	2,379
割合(%)	14.5	16.7	19.6	21.5	22.6

資料：林野庁木材産業課調べ。建築用製材品出荷量については木材需給報告書による。

4. 樹種別の人工乾燥材出荷量

国産材の樹種別人工乾燥材出荷量は、スギが76万9,000m³と最も多く、国産材人工乾燥材出荷量の51.9%を占めています(表-4)。

表-4 国産材の樹種別人工乾燥材出荷量(平成17年)

区分	スギ	ヒノキ	その他	計
人工乾燥材出荷量(千m ³)	769	402	311	1,482
比率(%)	51.9	27.1	21.0	100

資料：林野庁木材産業課調べ。

表-5-1 乾燥方式別出荷量(平成17年)

区分	蒸気式	真空式	除湿式	太陽熱	その他	合計
人工乾燥材出荷量(千m ³)	2,265	14	229	5	64	2,578
割合(%)	87.9	0.6	8.9	0.2	2.5	100

注：端数処理の関係で各割合の計と合計が一致していない。

表-5-2 乾燥方式別乾燥室数(平成17年)

規模	方式	蒸気式	真空式	除湿式	太陽熱	その他	合計(割合)
50m ³ 以上		780	4	41	4	37	866 (21.5%)
30~50m ³		683	2	91	1	30	807 (20.0%)
20~30m ³		686	6	140	0	13	845 (20.9%)
10~20m ³		817	5	140	1	69	1,032 (25.6%)
10m ³ 未満		275	12	121	4	75	487 (12.1%)
合計(割合)		3,241(80.3%)	29(0.7%)	533(13.2%)	10(0.2%)	224(5.5%)	4,037 (100%)

注：端数処理の関係で各割合の計と合計が一致していない。

5. 乾燥方式別の人工乾燥材生産

人工乾燥材の出荷量及び乾燥室数を乾燥方式別にみると、蒸気式が最も多く、次いで除湿式となっています。

乾燥室の規模別では、10m³以上20m³未満の施設が最も多く、全体の25.6%を占めています(表-5-1、2、3)。

6. 葉付き乾燥材生産状況

製材用素材生産量に占める葉付き乾燥材生産量は、89万1000m³で、その生産量に占める割合は7.7%となります(表-6)。

表-6 葉付き乾燥材生産実績

区分	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
製材用素材生産量(千m ³)	11,766	11,142	11,214	11,469	11,571
葉付き乾燥材(千m ³)	1,084	1,060	1,064	916	891
割合(%)	9.2	9.5	9.5	8.0	7.7

資料：林野庁木材産業課調べ。製材用素材生産量については木材需給報告書による。

表-5-3 乾燥室数の推移

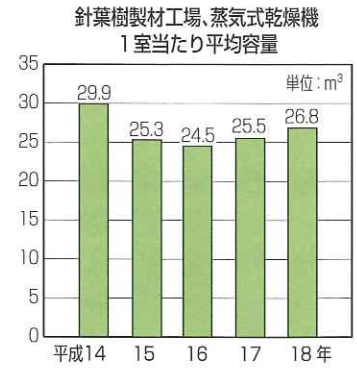
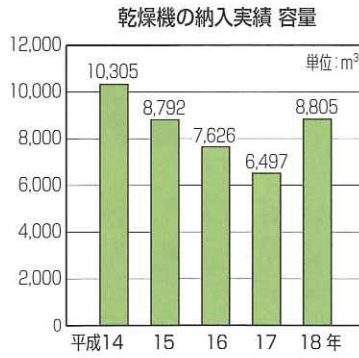
区分	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年	平成17年
乾燥室数	3,489	3,655	3,759	3,938	4,037

資料：表-5-1、5-2、5-3ともに林野庁木材産業課調べ。

●最近5年間の乾燥機納入実績

用途・機種	平成14年		平成15年		平成16年		平成17年		平成18年		
	室数 (室)	容量 (m ³)	室数 (室)	容量 (m ³)	室数 (室)	容量 (m ³)	室数 (室)	容量 (m ³)	室数 (室)	容量 (m ³)	
製材(針葉樹)	蒸気式	242	7,237	229	5,801	186	4,554	179	4,568	141	3,775
	温水式	0	0	1	3	0	0	0	0	2	53
	電気式	0	0	1	8	1	5	6	128	2	12
	除湿式	8	145	9	250	9	530	6	150	6	115
	燃焼ガス式	0	0	1	150	0	0	0	0	0	0
	真空式	0	0	2	14	3	84	0	0	7	100
	その他	19	391	8	130	5	105	22	464	14	409
	小計	269	7,773	251	6,355	204	5,278	213	5,310	172	4,464
製材(広葉樹)	蒸気式	9	106	12	205	6	100	5	92	1	2
	温水式	0	0	2	36	3	9	0	0	0	0
	電気式	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	除湿式	3	23	4	1,349	2	30	2	60	2	20
	燃焼ガス式	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	真空式	0	0	1	6	1	3	0	0	2	12
	その他	0	0	0	0	0	0	2	12	0	0
	小計	12	129	19	1,596	12	142	9	164	5	34
集材	蒸気式	21	648	2	84	25	711	8	184	18	1,300
	温水式	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	電気式	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	除湿式	0	0	1	28	0	0	0	0	0	0
	燃焼ガス式	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	真空式	0	0	1	5	0	0	0	0	1	0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小計	21	648	4	117	25	711	8	184	19	1,300
住宅関連	蒸気式	5	190	5	56	27	757	0	0	25	1,943
	温水式	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	電気式	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	除湿式	5	75	5	42	6	90	9	210	8	145
	燃焼ガス式	2	480	0	0	0	0	0	0	0	0
	真空式	8	79	2	4	5	89	4	42	1	30
	その他	14	194	14	210	0	0	0	0	3	9
	小計	34	1,018	26	312	38	936	13	252	37	2,127
その他	蒸気式	21	537	19	347	12	341	16	405	28	849
	温水式	0	0	1	15	0	0	2	20	0	0
	電気式	0	0	0	0	1	1	4	37	0	0
	除湿式	6	24	1	20	3	30	4	120	0	0
	燃焼ガス式	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	真空式	1	0.5	3	4	0	0	0	0	0	0
	その他	8	175.5	4	26	14	187	2	5	4	31
	小計	36	737	28	412	30	559	28	587	32	880
合計	蒸気式	298	8,718	267	6,493	256	6,463	208	5,249	213	7,869
	温水式	0	0	4	54	3	9	2	20	2	53
	電気式	0	0	1	8	2	6	10	165	2	12
	除湿式	22	267	20	1,689	20	680	21	540	16	280
	燃焼ガス式	2	480	1	150	0	0	0	0	0	0
	真空式	9	80	9	33	9	176	4	42	11	142
	その他	41	761	26	366	19	292	26	481	21	449
	合計	372	10,305	328	8,792	309	7,626	271	6,497	265	8,805

最近5年間の乾燥機納入実績



日本木材乾燥施設協会会員 製品リスト

正会員

平成19年5月末現在

会社名	所在地	電話番号	乾燥方式				主要製品名
			蒸気	真空	除湿	その他*	
(株)新柴設備	北海道旭川市	0166-61-6000	○			○	超高温高速木材乾燥機
ヒグマ乾燥機(有)	北海道旭川市	0166-36-7705	○			○	中・高温木材乾燥機
エノ産業(株)	北海道東川町	0166-82-4000	○			○	高機能乾燥機エノホットランド
東北通商(株)	秋田県秋田市	018-863-1300	○				減圧木材乾燥装置SDMⅡ
(株)トモエ・エンジニアリング	群馬県高崎市	027-321-7348	○				中・高温木材乾燥機
氏家調質林業(株)	群馬県赤城村	0279-56-8145				○	氏家式木材調質乾燥炉
富士電波工機(株)	埼玉県鶴ヶ島市	049-271-6561				○	高周波木材真空乾燥装置
日本電化工機(株)	東京都目黒区	03-3725-3820	○	○		○	D K 式木材乾燥装置
(有)エーデス機械産業	東京都小平市	042-467-0401				○	住木センター認定CSA水分計
(株)東新工務	新潟県北蒲原郡	0254-21-5656				○	高温乾式木材乾燥機ドライランバ
(株)ヤスジマ	石川県金沢市	076-240-3911	○	○		○	真空乾燥(高周波加熱・熱風・爆砕)
ヒルデブランド(株)	長野県穂高町	0263-81-5550	○	○	○	○	高速木材乾燥機HD78
伊豆巴産業(株)	静岡県伊東市	0557-53-0511			○	○	省エネ型高速遠赤外線木材乾燥機
(株)大井製作所	静岡県島田市	0547-38-2141	○				O-MAX 高温蒸気式、蒸気減圧式
(株)タカハシキカン	愛知県名古屋	052-871-6731	○			○	KTドライヤー、廃材ボイラー
山本ビニター(株)	大阪市天王寺区	06-6771-0606		○		○	高周波・蒸気複合乾燥機デーウエル
フソー(株)	奈良県桜井市	07444-3-2020				○	自動節穴開け機、モルダー、スライドソー
(株)加来野製作所	福岡県豊前市	0979-82-3888		○			低温減圧振動除湿式乾燥機

*「その他」には、温水式、電気式、燻煙式、高周波複合等の乾燥機のほか、ボイラー、水分計、制御機器等の周辺機器の供給も含まれる。

賛助会員

中国木材(株)	広島県呉市	0823-71-7143	乾燥材生産
院庄林業(株)	岡山県津山市	0868-28-2111	乾燥材生産
マイクロメジャー(有)	静岡県島田市	0547-45-3023	住木センター認定マイクロ波水分計
(株)菊川鉄工所	三重県伊勢市	0596-36-2181	製材・木工機械、高周波木材水分計